

鳥上地区

- ・お客様も、出品者も楽しむ「鳥上なんでも市場」を年3回開催。特産品の販売やフリーマーケットを行い、地域ににぎわいを創出。
- ・「鳥上の農業を考える会」を立ち上げ、地域農業の課題について意見交換を実施。



地域農業の課題について意見交換を行う様子



「鳥上なんでも市場」の様子

馬木地区

- ・にぎわい創りのため、あおぞら市を6月～12月まで開催。
- ・集いの場である喫茶サロンを毎週4回開催。健康づくりサロン等の実施や住民が趣味で製作した手作り小物の販売、作品を展示。
- ・地域内での子育て世代同士の交流を図るため、「子育てママトモ倶楽部」を結成し、親子で参加できるイベントを毎月1回開催。



喫茶サロンの様子



住民が手作りした小物

八川地区

- ・八川地区小さな拠点づくり推進委員会の愛称を「八川未来図」に決定し、地域の活動、地域の魅力や防災情報をフェイスブックとインスタグラムで発信。
- ・八川小大銀杏ライトアップ&フォトコンテストを実施し、大銀杏の見学者が急増。また、トロッコ列車イルミネーション製作企画に、様々な世代が参加し、世代間交流につながった。



大銀杏ライトアップの様子



トロッコ列車イルミネーションの様子

※次のようなお悩みも受け付けています
 ・自宅で介護を受けたいけど、どうしたらいいの？
 ・福祉サービスって何？どうやって利用するの？
 ・親が亡き後、子の将来が心配
 ・退院や退所後の生活が不安
 など

【町の相談窓口】
 ○奥出雲町基幹相談支援センター
 (役場仁多庁舎 2階福祉事務所内)
 有線 31-53375
 電話 54-2541
 ○町内にある相談支援事業所
 ◆サポートセンター(けやき)
 (仁多福祉会 けやきの郷内)
 有線 31-23351
 電話 54-23351
 ◆相談支援ふきのとう
 (NPO法人 ふきのとう内)
 有線 20-11073
 電話 52-11073



奥出雲町では障がいのある方や、そのご家族の支援を行う相談窓口を設けています。地域で安心して自立した生活が送れるよう、相談内容に対する情報提供や、必要な障がい福祉サービスの利用につなげる支援、関係機関との連絡調整などを行っています。お気軽にご相談ください。

障がいのある方や、そのご家族等の相談窓口について

令和3年度 各地区の小さな拠点づくりの取り組みをご紹介します!

今年で4年目を迎えた小さな拠点づくり事業。年々、取り組む地区が増え、現在では7地区が小さな拠点づくりに取り組んでいます。今月号では、7地区の令和3年度の取り組みの一部について紹介します。

三成地区

- ・他地域での空き家を活用した物件の見学や地区内の空き家を調査し、空き家情報を自治会へ提供。
- ・3年目を迎えた交通弱者等へのおためし乗合便のほか、今年度から新たにサロンを立ち上げ、集いの場を創出。
- ・三成小学校と花の育成や大人と子供を対象とした「たたら農業見学体験会」を行い、三成の魅力を再発見するプロジェクトを実施。



「たたら農業見学体験会」の様子



他地域への空き家見学の様子

亀嵩地区

- ・地域の困りごとを解決する「かめさんお助け隊」による除草・除雪作業を年に数回実施。
- ・「人との繋がりを大切に、活気あふれる町」をテーマに、小学生と話し合いを行い、「旧高田小学校の活用」や「世代間交流」などの提案がされた。



「かめさんお助け隊」による除雪作業の様子



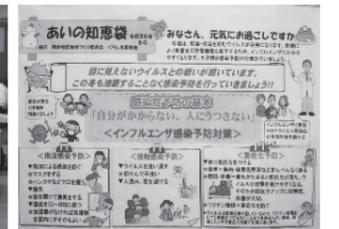
小学生が地域学習で昔ながらの建物を見学する様子

阿井地区

- ・令和3年7月の豪雨災害での国道通行止めや情報孤立の体験を受け、各自治会での連絡体制を確立し、緊急時家族構成カードを作成。
- ・元気で過ごせるように、健康に関する広報紙「あいの知恵袋」を全世帯へ配布。



防災研修会の様子



全戸に発行された「あいの知恵袋」

三沢地区

- ・三沢地区を拠点とするNPO法人とともに連携して、移動販売と見守り活動を実施し、生活機能を確保。
- ・新たに地区のために活動を行う団体にチャレンジ応援金を助成し、昨年度は5件、今年度は1件が新規活動を開始し、地区の活性化に繋がった。



チャレンジ応援金を活用して、地区のための活動を話し合う様子



移動販売の様子